

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

選挙公報【詳細版】

■全国の区域内の理事の候補者

- ①コールサイン : 7K1BIB
- ②氏名(フリガナ) : 山内貴博(ヤマウチタカヒロ)
- ③年齢 : 56歳
- ④職業 : 弁護士(日本国及び米国ニューヨーク州)
- ⑤無線従事者資格 : 1アマ、2陸特、US Amateur Extra



力を入れている無線活動 詳しくはブログ⇒<https://7k1bib.net/>、X(旧 Twitter):@7K1BIB

①アマチュア無線の裾野を広げる活動に力を入れています(地元クラブでの体験運用会や工作教室など)。②海外からの運用は20エンティティから30回以上。③「#駅前QRV」やParks On The Airなど、テーマ性のある移動運用が好き。④JT65時代からデジタルに注力。APRS、D-STAR、DMR、C4FMも。⑤今後はCWやFreeDVや衛星にも挑戦したい。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

JARLは、アマチュア無線を楽しむ私たちのための団体です。

この2年間、私は常務理事(総務担当)としてJARLの運営に直接関わり、たくさんの新たな取り組みを実行してきました。これらは私一人ではできなかったものではなく、多くの会員、ボランティア、委員会、理事・職員ほか、無線家の皆さんのご協力によって初めて実現できたものです。志を同じくする仲間と共に活動できていることが、私にとって何よりの励みです。

常務理事(総務担当)としての、2年間の主な実績

ハムフェア実行委員

来場者アンケート、サテライトステージ、わかりやすいブース配置、QRコード入場券などを導入。委託業者の見直しに取り組みハムフェアは黒字化

伝統を支える

QSLビューロー委託会社の交代を契約整備で支援。かつてニューイヤーパーティの6日化を提案。今後、6日完走者には「金のシール」贈呈を実現したい

国際活動・若手支援

IARU第三地域総会(タイ)に参加。「JARL国際交流ボランティア」を創設。欧州YOTA Campへの若手参加やYOTA記念局(8J1YOTA)を支援

組織強化・コンプラ委員

役職者にとって「痛みを伴う改革」を実現(年齢制限・多選制限、地方役職者の解任規定)。否決議案からは、組織運営は丁寧な対話の積み重ねが必要と学ぶ

地方の活動を応援

地方本部長・支部長連絡会議を創設し、地方と本部の連携を強化。地元では関東総合通信局と関東地方本部の連携を支援。東京支部の活動にも協力

JARLと社会をつなぐ

SD会議委員としてJARL、JAIA、CQ出版と協調。大阪万博プレスリリース等の広報活動。社会に伝わってこそ連盟の価値が理解されると確信

JARL 創立100周年・日本におけるアマチュア無線100周年に向けて

今回、再度立候補した理由は、続けて取り組むべき仕事はまだあると考えたからです。この度、全エリアから推薦を頂きました。たくさんの仲間と、活動をさらに積み重ね、JARLとアマチュア無線を次の100年へつないでいきたい。私は引き続き責任を担う覚悟です。

何卒、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■全国の区域内の理事の候補者

①コールサイン	: JH3GXF アビコ サトシ	略歴 1970年 JH3GXF開局 1994年 兵庫県支部役員 1995年 阪神淡路大震災でボランティア活動 1996年 兵庫県支部長 3期6年 1997年 兵庫県尼崎市でKANHAMを立上げ 2006年 JARL.COM, QSObankの立上げに参画 2007年 JARL評議員 3期6年 2010年 JARL寝屋川臨時総会議長団 2012年 JARL池田総会議長団 2012年 JARL社員 2014年~JARL全国区域の理事
②氏名(フリガナ)	: 安孫子 達	
③年齢	: 70歳	
④職業	: 会社役員	
⑤無線従事者資格	: 第一級アマチュア無線技士	

力を入れている無線活動

コンテストや移動運用
DXやデジタル通信
アンテナや周辺機器の自作
内外のアマチュア無線家との交流
ARISSスクールコンタクトの応援

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

新しいアマチュア無線の楽しみ方を創造する。
青少年のための会員制度を見直すこと。
社会貢献を通じてアマチュアのステータスの向上。
電子QSLやネットによる会員サービス構築で財政の健全化。
災害時などに社会貢献できる体制を作ること。
免許制度のさらなる簡素化や周波数の拡張などの推進。

阪神淡路大震災での兵庫県支部で行ったボランティア活動をきっかけに大好きなアマチュア無線の社会的ステータス向上が必要と感じてこれまで活動して参りました。また、昨年は関西万博「EXPO2025」では有志の皆さんと共に特別記念局(8J3EXPO)をサポートし積極的にアマチュア無線を来場者に紹介をさせて頂きました。なかでもアマチュア無線の体験運用に1700人以上の方が運用され免許も取得されたと嬉しいお話も聞くことが出来ました。また、記念局に訪問された国内外のアマチュア無線家への運用サポートも行いました。そして今年JARLは100周年を迎えます。新たな100年を見据えてこれからもJARLの改革を進めアマチュア無線の地位向上と新たな楽しみ方の創造を行いたいと考えています。会員を増やすには見かけだけの増強キャンペーンでは増えません。私たち自身がアマチュア無線は面白い、やって良かったと思えるようになれば自然と仲間は増えてゆくものだと思います。アマチュア無線の未来のために、JARLにも変革が必要です。また、JARLはアマチュア無線の權益を守るための団体でも有ります。JARLを本来の姿に戻すのは、皆様の投票の積み重ねです。会員の皆様がJARLの運営に関心を持っていただくことが今後のJARLの発展につながります。

**あなたの一票でJARLが変わります。
ご支援よろしくお願い申し上げます。**

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■ 全国の区域内の理事の候補者

①コールサイン	: JH4PHW	1976年	JH4PHW 開局
②氏名 (フリガナ)	: 坂井 志郎 (サカイ シロウ)	2000年	コネチカット州で W1PJ 開局
③年齢	: 64	2001年	eQSL Advisory Board member
④職業	: 無職	2003年	JA1CUF 固定局開局
⑤無線従事者資格	: 第一級アマチュア無線技士	2013年	9V1PW 開局
		2017年	JAMSAT 理事就任
		2017年	JARL 関東地方本部選出社員
		2020年	JARL 東京都支部監査指導委員
		2021年	JAMSAT 会長就任
		2024年	JARL 常務理事就任

力を入れている無線活動

1976年に開局して以来多くの諸先輩にご指導いただき、アマチュア無線の実践では衛星通信、コンテスト、移動運用、POTA、マイクロ波、アワードなど多くのフィールドで新しいことに挑戦してきました。

また、ITのプロとしてeQSL.ccの日本への導入の支援し、その後25年間サポートを継続してきました。多くの人と出会い、魅力を伝え、長く楽しめる趣味であることをお伝えしています。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

テクノロジーでJARLを変えよう!!

新しい技術や分野へ挑戦し続けることがアマチュア無線を継続していくことの秘訣です。デジタル通信、衛星通信、SDRといった新しい技術は、いまや世界の無線家にとって当たり前になりました。これらを積極的に取り込み、次世代が「参加したい」と思える魅力あるJARLへ改革することに取り組んでいきます。

私は現JARL常務理事IT・技術担当JH4PHW(JA1CUF)として、現場の無線家・技術志向の実践者の立場から、次の具体策を実行します。

まず、技術分野の強化です。

デジタルモード、衛星通信、SDRやリモート運用などの最新技術を学べるコンテンツなどを充実させ、初心者も「学べるJARL」を実現します。初心者から上級者まで継続的にスキルアップできる環境を整え、アマチュア無線団体としての存在感を高めます。

次に、情報発信とDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進です。

JARLサイトのコンテンツ充実、タイムリーなニュース配信、手続きのオンライン化、会員サービスのデジタル化をテクノロジーを活用して進め、迅速で透明性の高い運営を実現します。会員が「便利になった」と実感できる連盟へ変えていきます。

さらに、アクティブ運用の支援です。

Parks on the Air (POTA) やYoungsters On The Air (YOTA) などのプログラムを積極的に紹介・連携し、屋外運用や若年層活動を後押しします。新しい運用スタイルへの挑戦をJARLがサポートすることで、参加の裾野を広げます。

JARLは「守る組織」であるだけでなく、「進歩的な組織」でなければなりません。

変化を恐れず、テクノロジーを味方にし、未来志向の連盟へと進化させる。その実行役として、私は具体的に行動します。

100周年を迎えようとしている今、テクノロジーの力で、JARLを次の時代へバトンタッチしていきます。皆さまのご理解とご支援の1票を、心よりお願い申し上げます。

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■ 全国の区域内の理事の候補者

- ①コールサイン : JA5XPD
②氏名(フリガナ) : 渡部 理教 ワタナベ ミチノリ
③年齢 : 67歳
④職業 : サーンエンジニアリング株式会社勤務
⑤無線従事者資格 : 第一級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

国内、国外アワード収集(全市、全郡、全区交信達成、DXCC、読売国内1万局)
国内、海外コンテスト参加
ARDFへのチャレンジ中
もちろん支部活動も力を入れております。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

会社勤務で培ったスキルを当連盟に役立てるべく立候補いたしました。少子高齢化により今後の会員数増加は見込めない状況である以上、如何に連盟存続をしていくかは近々の課題であります。予算上QSLカード転送にかかる費用を半減させるために、受益者負担の採用を検討し、カード交換をされない方への会費減額を図り会員減少の食い止めに早急に対応していこうではありませんか。5エリアからの全国理事への立候補をいたしました。が、叶わないかと思いますが、述べていることを理事になられた方に、検討していただくことを願いたいとの思いから、立候補した次第です。今回の選挙からインターネット投票となりましたが、連盟の会員に直接関わる重要事項については、インターネットを使用し会員に可否を問えるシステムの構築(各局へQRコード支給)を行って全員参加の連盟にしていく手立てをしていくなど、他の法人とは違うところを検討し、オープンな組織にしていく。一昨年のアマチュア業務の改定により社会貢献活動への使用が認められるようになり、赤十字、自治会組織、学校等へのPR活動の映像制作、チラシの作成を行い、啓蒙を推進するなど、費用のかからない効率の良い連盟にいたしましょう。

最後に会長は「全国の区域内の理事」より選出いただくよう規程の改定をすすめる。

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■全国の区域内の理事の候補者

- ①コールサイン : **JH4NMT**
- ②氏名(フリガナ) : **松田佳之(マツダ ヨシユキ)**
- ③年齢 : **64歳**
- ④職業 : 国家公務員(裁判所), 地方公務員(教育委員会),
松田佳之技術士事務所代表
- ⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士
ほか第1級無線技術士, 航空級無線通信士, 第1級海上無線通信士, FCC Amateur Extra

略歴 1975年 JH4NMT開局
1981年~8J3XPO, JA3RLほか
3局運用委員
1989年~監査指導委員
2006年~IARU-HQ-WG委員
2009年~監査指導委員長
2010年~コンテスト委員会委員
2011年~JARL社員
2012年~監査長
2022年~理事中国地方本部長
2023年~体験運用推進・
ニューカマー支援委員会委員

力を入れている無線活動

- ・運用面: 多くの仲間と協力して運用する国内外のコンテストに注力し、ハイレベルなスコアを追求しています。
- ・技術面: 近年特に高精度で安価になってきました各種測定器を活用した高周波・伝送線路関係の実用的な製作品を多くの仲間とともに試作、実用化試験を行い、特許の出願をするなど、アマチュアならではの広範囲で実用的な技術の追求を行っています。
- ・支援面: 特別記念局の公開運用、体験運用を企画、運営し、アマチュア無線の紹介や体験を地域の方々に展開しています。また登録検査等事業者として29年にわたり、正式なハイパワー局の免許を希望する多くの皆さまの支援を行い、無線局変更検査合格のお手伝いを、利益を追求することなく行っています。

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

現在のJARL会員の皆さまがJARLを去らない組織のあり方、会員の方々へのサービスのあり方、次いでアマチュア無線を始めた方々が自然にJARLに入会できる方策などは旧来とは違うものであるという観点から、理事就任以来3年半で38件の議題の提出を行いました。これらにはJARLが現代の社会から求められている諸要請事項に誠実かつ適切に対応する方向性の提案もしています。

木鐸としての議案の主要なものは次のとおりです。

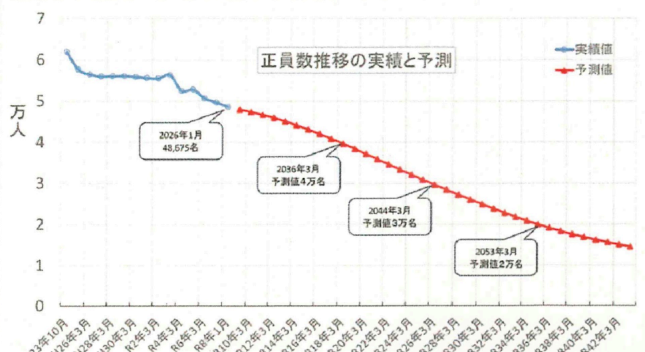
- ・反社会的勢力の排除条項を設ける議案を提出し、新たに規則第45条にこれを設け、さらに「反社会的勢力に対する基本方針」の制定につなげることができました。
- ・会員、社員からの意見も拝受し、各委員会の報告の公開について、規則第34条に基づき年度末の委員会報告の実施ができました。
- また各委員会に理事を配置する議案で、理事会と委員会の情報の流通の促進を図ることができました。
- ・役員に対する慶弔の取り扱いについてあいまいな運用が続いていましたが、過去6年分の支出を精査し、きちんとしたルールの制定のもとに慶弔の運用を行う議案で、規定の制定に繋がりました。
- ・以前は会員の個人情報をごまかすに近い状態で地方本部長、支部長に送付していましたが、これを改め、利用目的を明確にして必要な情報のみを申請により開示する方式に改めました。
- また一部の委員会が保有する膨大な個人情報の管理と取り扱いの不透明な部分を是正する活動を継続しています。
- ・今まで明らかにされていなかった地方本部会計処理要領について、実態に沿った現実的な改正とともに明文化の実現ができました。
- ・複数の規程間の不整合の精査と誤りの発見で改正案の提示を行い、各規定がきちんと機能するようにしました。

JARLの財産として多くの会員の皆さまの関心が高いのは、組織安定化積立資産および衛星積立資産の合計の約7億円の特定資産です。

しかし私は、JARLの真の財産とはJARLの会員の皆さまそのものであると考えています。

定期的に公開されている年齢層別の正員の構成をもとに、厚生労働省発表の最新の簡易生命表(男)の死亡率を年齢層別に反映した将来の正員数推移の予測を下に示します。

これには各年齢層別に最適な施策で新規の会員獲得ができ、また会員は死亡以外で退会しないことを前提に試算をしても、おおむね10年程度で1万人ずつの会員が減少することが伺えます。



年間約4億円弱の収入のうち、会費収入がおおむね8割以上を占めている現状で、今後の会員の減少はJARLの収入減に直結し、高齢の領域に会員が多く分布している本連盟の重要な課題の解決は、現状の方策の延長だけでは極めて難しいと言えます。

今後の当連盟の方向性として、会員数減に応じた適切な施策を図り、今後の連盟の延命策を軟着陸状態で講じてゆく施策が求められますが、ここまで踏み込んだ計画は未だかつて見たことがありません。

理事会においても中長期計画の策定が必須であるという意見が出ています。

多くの役員に本現状を数値とともに理解をしていただき、当連盟の安定した着地点を探る施策を働きかけていく必要があると認識しています。

3年前からJARLは旧来のJARLから変わりつつあります。多くの会員の皆さまの意見をきちんと聞き、整理し、議案として理事会に提案する活動は理事としての当然の責務として今後も精力的に進めて参ります。

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■全国の区域内の理事の候補者

- ① コールサイン：JH1XUP
(フリガナ) マエダヨシミ
- ② 氏 名： 前田吉実
- ③ 年 齢： 78 歳 ④職業：経営者
- ④ 無線従事者資格：第2級アマチュア無線士

力を入れている無線活動

- ① DX 活動
- ② ②ローカルクラブの活動の充実
- ③ ③新しいモード等への参加

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

(1) 業務を改善し収入を増やします。＜プライマリーバランスを0にします＞

* J A R Lでも収入になる事業を企画し積極的に行います。

* 総務省が行っている業務の一部の委託を受け手数料収入を増やします。

(電波料の通知、納付業務等)

* 局免許を取得した方は全て J A R Lに入会することを義務付ける
法整備を当局に働きかけます。

* その他事業を見直し収入増加を提案します。

(2) 収入を増やす事により財政を再建し会費を見直します。

(会費は現在のような一律でなく別の基準による従量制等・＜例千円～1万円＞を検討)

そのためには

* 現在の予算決算を精査し無駄を省きます。

* 年間1200万円の家賃支出を見直します。(事務局の移転も視野に入れます)

* 会議はスカイプなど使い交通費を削減します。

* 理事会・委員会等交通費は実費精算にします。

(3) 関連の団体と話し合いアマチュア無線団体の再統合を模索し健全な組織に
衣替えします。

(4) 収益の改善と共に組織の見直しも検討し、透明度の高い組織に再構築します。

(5) Q S Lの電子化については、既存のQ S L転送制度を維持しながら、電子化を推進しま
す。海外の電子Q S Lシステムとの互換性を持たせ、使い勝手の良いシステムを開発し
電子化を促進させることでQ S L転送費用の削減を目指します。

以上

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■全国の区域内の理事の候補者

- ①コールサイン : J R 1 M V A
②氏名 (フリガナ) : 杉浦 孝司 (スギウラ タカシ)
③年齢 : 69才
④職業 : 無職
⑤無線従事者資格 : 第1級アマチュア無線技士

力を入れている無線活動

JARL特別局の企画、運用及び管理 (8J1HMC,8N13DM,8N145M,8N17OHM)
地域イベントでの、体験運用、企画、運用と管理 (スリーデーマーチ、防災フェア、ハートピア祭り
ラジオ製作教室 等)
QEX誌NO52に、「双3極管(12BH7)を使ったオーフライン受信機」執筆
JARL社員として、第14回定時社員総会にて、議題3号,4号,5号,6号,7号,8号,9号、計7議題を否認。
JARL無線従事者養成講習会講師。
1970年開局、主にCW、FT8でオールバンドにて運用。自作大好き人間。
JARL登録クラブ 東松山アマチュア無線クラブ理事

JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

【JARLの信頼回復に努めます】

第14回定時社員総会に於いて9議題中6議題が否認された事から解る様に、現在JARLの執行部(本部)は各支部(地方)から全く信頼されていません。

QSLの遅延改善など、会員の直接利益につながる施策は放置状態にて会員の信頼も得られていません。

下部組織や会員の信頼を損ねた結果、会員の著しい減少を生み出し、これが減収に繋がりがサービスの低下を招く、「負のスパイラル」に入り込んでしまいました。

このスパイラルを止めるには、JARLの信頼回復が必須と考えます。

【執行部の刷新】

山内常務をリーダーとする「組織強靱化会議」の報告を基とする7議題(議題3から9)の内6議案が社員総会にて否認された(私は7議案全て否認しました)。これは、JARL創立以後、前代未聞の不祥事です。これに対し、理事会は執行部(常務)に責任を取らせていません。理事会は常識も秩序も正常に機能しない組織になってしまいました。私は、JARLの信頼回復の為、執行部の刷新を求めます。会員皆様のお力をお借りし信頼できる執行部への刷新を実現しましょう。

【QSL遅延問題の解決に尽力します】

信頼回復には、QSL遅延問題を解決し、「負のスパイラル」を止める必要があります。現執行部はこの問題に関し効果的な対策を打ってきませんでした。

しかも、電子QSLの検討、hQSLの普及、会員へQSLの発送制限依頼などビューロー運営に打撃を与える施策を堂々と実行。フジ企画をビューロー業務撤退に追い込んでしまいました。私は、現執行部を排除しQSL遅延問題の解決に尽力します。

【現執行部が実施した歪んだ政策を見直し、正常に戻すべく尽力します】。

例えば、常務独断で理事の承諾も得ずjarl.comメール「利用ガイドライン」の「規定」への変更。規定となったため、JARL(執行部)に都合が悪いメールは強制的に消去出来る事となり。これは、言論の自由を奪うことにつながります。ハムフェアのプレスの許可制も同様な目的が考えられ、これら廃止を含め、見直します。

【若年層への無線の普及】

私は、JARL特別局、地域のイベント、ラジオ製作教室、学校など、様々な場所で無線体験を企画実施。若年層への無線に触れる機会を作ってきました。私は思う「子供は無線が嫌いじゃない」「無線に触れる機会と環境を整えば、若年層の無線人口の減少は止めらる」私は、無線に触れる機会を増やし、環境改善として、時間はかかりますが、不法局の一掃、包括免許への移行を取り組みたいと思います。

是非ブログも併せてお読みいただきたい。<https://jr1mva.hatenablog.com/>

令和8年通常選挙 全国の区域内の理事の候補者

■ 全国の区域内の理事の候補者	
①コールサイン	: J L 1 J A H
②氏名（フリガナ）	: 野口誠之(ノグチマサユキ)
③年齢	: 60 歳
④職業	: 会社員
⑤無線従事者資格	: 第一級アマチュア無線技士
力を入れている無線活動	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 昨年のQSLカード転送業者の募集では、事業者として入札に参画 ・ 自宅の無線設備を共用するクラブ局を開設し、体験運用を実施 ・ 入門者、ベテラン問わず、リグ購入、アンテナ建設等のアドバイス ・ 地方ハムフェアや無線イベントへの訪問、出展 ・ HF～430MHz帯のPhone及びHF帯のFT-8、SSB等を中心にオンエア 	
JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ JARL事務局の改革 JARL事務局は様々な業務を行っています。物品の購入は一つとっても、郵便振替等を利用しなければならず、現代的ではありません。EDP化を含め、事務作業の効率化を行います。また、魅力ある物品の販売を行っていきます。一つ一つが会員サービスの向上にもつながります。 ・ 入門者育成、一般へのアマチュア無線の周知 入門者にアマチュア無線を始めた方に楽しみ方を教えるイベントを開催します。対外的にアマチュア無線の魅力を伝える広報活動やイベント出展支援を行います。 ・ 体験局イベントの開催と拡大 体験局運用で体験された方が、どの程度免許を取得し、開局されたのかはわかりません。JARLのお試し入会制度などをセットにするなど、体験終了後も関係を切らない工夫等を実施していきます。 ・ 地域クラブ等の活性化 JARLの登録クラブには、多くの地域クラブが登録されています。地域クラブは、地域におけるアマチュア無線家の頼りになる存在という位置づけと理解しています。地域クラブへの活動支援を行い、アマチュア無線の活性化を図ります。 ・ QSLカード転送の監視 昨年、新しいQSLビューローが決まり、今年より運用されています。これまで問題であったQSLカードの遅延がいつ解消するのか、注視して監視していきます。 ・ JARL100周年イベントへの取り組み 2026年はJARL100周年、2027年はアマチュア無線100年を迎えます。この間に横浜で開催される「国際園芸博覧会」もあります。100周年イベントを成功させるために、今後計画することを含め、精力的に活動していきます。また、国際園芸博覧会では地元ということもあり、ブース運用等を積極的に手伝いたいと考えています。 	

■ 全国の区域内の理事の候補者

- ①コールサイン : **JG1KTC**
②氏名(フリガナ) : **高尾 義則 (タカオ ヨシノリ)**
③年齢 : **68 歳**
④職業 : **無 (前JARL会長・無報酬、元大学勤務)**
⑤無線従事者資格 : **第二級アマチュア無線技士**

力を入れている無線活動

アマチュア無線を始めて52年、移動運用を主に幅広い運用、各種コンテストにもフル参戦、アマチュア無線を生涯の趣味として多くの周波数やモードで楽しんで参りました。

会長在任中以前より、この魅力ある趣味をさらに活性化たく、魅力や感動を多くの方に知っていただきたく、アマチュア無線を積極的に運用し、若年層はもとより幅広い年齢層の方々にアマチュア無線の魅力を伝え、周知啓蒙など積極的に取組んで参りました。

JG1KTCの無線活動の実績など詳細は右のQRコードからお願いします。



JARLに対して自分ができる貢献(具体的に)

賑わいと明るさをJARLに取り戻したい!



◆大混乱・迷走を続けるJARLからの脱却!

現会長が支部イベントで会員の面前で電波法違反。模範となるべき現会長が総通から注意処分を受けました。会員皆様への説明もなく組織として由々しき大問題です。さらに、社員総会では9議案中過半数を超える多くの議案が否決されるなど大混乱。迷走状態からの脱却、JARLを皆様に取り戻します。

◆会員皆様の満足度の向上、会長7年間の実績を基に鋭意取組みます!

会長在任7年間、会員皆様主役の組織運営を第一に、皆様の満足度の向上並びに会員皆様へのサービス向上、多くの新たな取組みを実施、会員数を維持して参りました。会員皆様へのサービスを低下させることなく財政改善、2022年度には積立資産をほぼ取り崩さず収支改善を図るなど、将来への存続に向けて全身全霊を捧げて参りました。ところが退任後の2024年度は3,600万円超を取り崩すなど大幅赤字に転落し財政悪化が続いています。会長7年間の実績を基に皆様のお役に立ちたく取組んで参ります。

◆会員皆様主役の組織運営の復活!周波数防衛&包括免許!

JARLの主役は会員皆様です。皆様の会費をお預かりし組織運営を行っております。会員皆様は何を必要としているのか、何を望まれているのかを、アマチュア無線を実践し、皆様の声を組織運営に反映し、会員皆様第一の組織運営の復活に努めます。皆様が快適にアマチュア無線をお楽しみいただけるように不法違法局撲滅、周波数防衛、包括免許実現に向けて積極的に取組みます。

◆QSLカードの迅速転送並びに会員サービスの復活!

QSLカード転送は会員皆様への重要なサービスです。会員皆様がアマチュア無線を快適にお楽しみいただけるようにQSLカードの迅速転送を復活させます。さらに、組織の活性化につながり大好評だったQSOパーティのお年玉プレゼント企画の廃止、これひとつみても、会員皆様に軽視した運営と言えます。会員皆様の視点に立って、会員皆様主役の組織運営、サービス企画の復活並びに向上に努めて参ります。

◆人生100年時代に即応した会員皆様第一の組織に復活!

人生100年時代、将来に存続できるJARLに。幅広い年齢層の皆様に対応した組織運営、将来を担う方の育成、会長在任中に新設しその後廃止された「WAKAMONOイベント」や「会員増強組織強化委員会」を復活させて、会員皆様の立場に立った組織運営、明るく活気ある組織に復活させます。

◆JG1KTCのアマチュア無線&JARLへの情熱スピリットが今も生きる!

ネームカードにも使用可能な会員証、このアイデアはJG1KTCが生みの親です。さらに、よみうりアワードを継承したJARLアワードの創設、QSOパーティの巡り楯、アンテナ保険の補償充実などなど、幾多もの新たな取組みや会員サービス強化、JG1KTCのアマチュア無線への情熱が今も生きています。

ご高覧ありがとうございました。JARLに対する貢献等の詳細は、右のQRコードからお願いします。JG1KTC高尾義則にお力をお貸しくださますようお願い申し上げます。

